

二輪教習時の服装について

グローブ(手袋)

- 指を動かしやすいもの
- できるだけ摩擦に強い、皮製のもの

ウェア(衣服)

- 身体の露出部分が少ないもの
- 動きやすいもの
- 明るく目立つ色のもの

***アキレスソックスは不可**



ヘルメット



PSマーク



JISマーク

- これらのマークのついたもの^{※2}
- 頭のサイズに合ったもの

***下の説明参照**

PSマークの代わりに、下記のマークがついているものもあります。



Sマーク



CSマーク

ブーツ(靴)

- かかとのあるもの
- ひも類のついていないもの
- 皮製のもの

※かかとの高さは、2cm程度

ヘルメットにより乗車できる排気量 (ヘルメットの箱や内側に書いてある規格を確認して下さい)

<p>ハーフタイプ：<u>排気量50cc～125cc</u>までのオートバイに乗車するときに、使用することができます。</p> <p>『コルク半帽』と『ハーフヘルメット(ダックテール・タートルテール)』、『アーミーヘルメット』などがこれに該当します。</p>	
<p>セミジェットタイプ：<u>排気量50cc～125cc</u>までのオートバイに乗車するときに、使用することができます。</p> <p>『BABY JET』がこれに該当します。</p>	
<p>ジェットタイプ：<u>全ての排気量のオートバイ</u>に乗車するときに、使用することができます。</p> <p>『スモールジョンジェット』や『SHM』がこれに該当します</p>	
<p>フルフェースタイプ：<u>全ての排気量のオートバイ</u>に乗車するときに、使用することができます。</p> <p>『Seta 055』や『Seta バンパイヤ』がこれに該当します。</p>	